

乗合タクシー「かもんタクシー」へのAIオンデマンドシステム導入（加茂市）

事業実施主体

- 【実施主体】 加茂市
- 【業務委託】 (株)ドコモCS
- 【システム提供】 (株)電脳交通
- 【運行計画】 NCE(株)
- 【運行主体】 葵タクシー(株)、加茂タクシー(有)、中越交通(株)

地域の現状・課題

- 加茂市では、令和2年度に市民バスの見直し検討に着手し、令和4年よりかもんバス（旧市民バス）が主要軸を運行しつつ、市内全域をかもんタクシー（デマンド交通）がカバーすることで、公共交通空白地域ゼロを維持している。
- かもんタクシーのみが運行している地域もある中、振替が発生しており（平均4件/日）、平均乗合人数が少ない（1.7人/台）。

事業内容

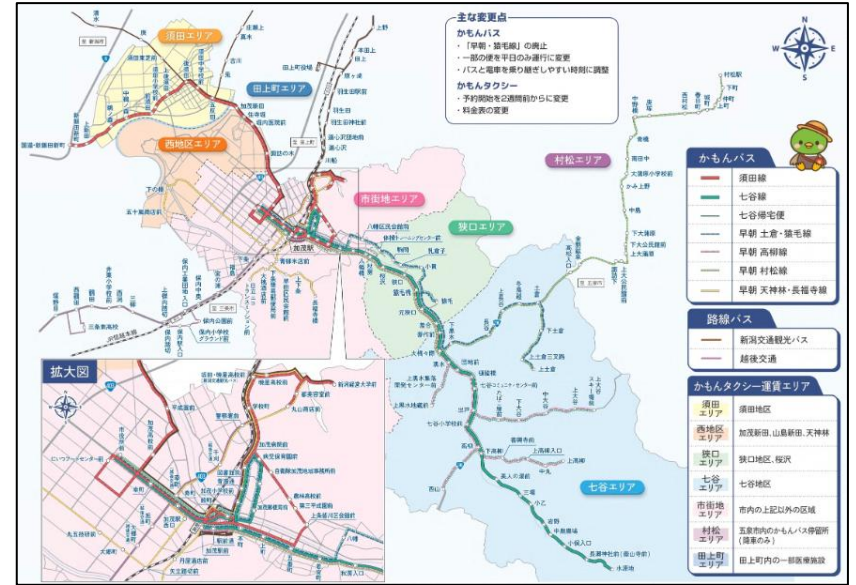
- 乗合人数増加による効率的な運行に向けて、AIデマンドシステムを導入。
- 予約受付・乗合ルート生成・車両への配車を電脳交通乗合コールセンターが担う。
- 電脳交通の「公共タクシー配車システム」では、利用者から予約を受けてタクシー内のタブレットに運行ルートと乗降時間を送信する。
- AIによる最適な組合せとルートの生成によって、より多くの利用者の輸送を実現するとともに、タクシー会社の負担軽減が期待される。

今後の展開

乗合率を高めるなどの効率的な運行により、利用者へのお断りを減らすことで、利用者が使いたいときに使えるサービスの実現を目指す。

<チラシ>

<運行エリア>



<運行の流れ>

運行内容等の詳細は加茂市ホームページをご覧ください。



図は(株)電脳交通(タクシー事業者様向けサービス「DS」(クラウド型タクシー配車システム)、最終アクセス日:令和7年2月4日、<https://cybertransporters.com/service>)から取得した写真を含んでいます。